

わたらせ溪谷鐵道 通信

今回の主題

GunMaaSで一日フリーきっぷがさらにお得に！

— わたらせ溪谷鐵道、冬の閑散期に向けたキャンペーンを実施 —

わたらせ溪谷鐵道では、12月から2月にかけて「お得な一日フリーきっぷキャンペーン」を実施します。

GunMaaS〈グンマース〉(Web)から購入すると、駅での販売価格よりお得に一日フリーきっぷを購入することができます。

さらに、GunMaaS(Web)から購入した一日フリーきっぷの提示で、水沼駅に直結する「水沼の湯」の入浴料半額※、コノドント館や足尾銅山観光の入場料割引など、対象施設で様々な特典が受けられるほか、沿線の一部路線バスが無料となります。

ぜひ、冬の風景を楽しみながら、わたらせ溪谷鐵道の旅をお得にお楽しみください！

※：毎週水曜日は入浴料金半額営業のため更なる半額割引はありません。



GunMaaS

キャンペーンの概要

【実施期間】

2025年12月1日(月)
～2026年2月28日(土)

【料金】

大人 1,500円
小児(小学生) 700円

【一日フリーきっぷ購入方法】

GunMaaS(Web)から購入



登録はこちら→

※アンケートに回答すると、わっしーの缶バッジやGunMaaSのボールペンをGETできます！



特典などの詳細は群馬県HPをご確認ください。

群馬県HP→



わたらせ溪谷鐵道各駅イルミネーション

わたらせ溪谷鐵道の各駅を地元ボランティアが飾り付ける、わ鐵の冬の風物詩。

12月7日から2月28日までの3か月間、暗闇に浮かび上がる幻想的な輝きをお楽しみください。

開催期間中の土曜・日曜と祝日を中心に、往復の鉄道運賃とお弁当がセットになったお得なツアー「トロッコわっしー号で行くイルミネーションの旅」も開催されます。



わたらせ溪谷鐵道HP→



「足尾銅山記念館」がオープンしました

わたらせ渓谷鐵道の終着地・足尾は古河グループの創業の地であり、創業者・古河市兵衛による足尾銅山の開発と、ここでの技術革新は、我が国の産業近代化の歴史でもありました。

その由緒ある地に1911年に竣工した足尾鉱業所の建物を復元し、今年8月に開館した記念館では、創業者の想いと、銅山とともに栄えた足尾の町の発展、鉱害からの克服など、マッピング映像などを使ってわかりやすく展示しています。



※「足尾駅」下車、徒歩3分。
予約制での入館となります。

足尾銅山記念館HP→



臨時富弘美術館オープン

富弘美術館は改修工事のため、2025年12月1日から2026年7月31日(予定)まで休館となります。

その間は「童謡ふるさと館」で“臨時富弘美術館”をオープン！星野富弘さんの複製画を展示し、カフェやショップも営業します。入館料は大人250円、小中学生150円(未就学児無料)。お出かけの際は、ぜひお気軽にお立ち寄りください！

※「神戸駅」下車、東町路線バス4分。
または「神戸駅」から徒歩30分。



← 富弘美術館HP



東町路線バス→



MAYUの運行について

鉄道から乗り継いで、桐生市の街中を“ゆっくり”移動する低速電動コミュニティバス「MAYU」に乗ってみませんか。運行日は以下のとおりです。

- ◎毎週土・日曜日
- ・遊園地・動物園コース
- ・重伝建コース
- ・桐生七福神巡りコース(1月限定)

◎2025年12月まで

駅間・群大シャトル実証運行

MAYU紹介ページ→

